

第1章 災害対策・防犯・市民生活



# 01 防災・消防

目指す姿

地震、豪雨、噴火、原発事故などの災害時に被害軽減を図るために、迅速な対応が可能な防災体制を構築し、災害に強いまちを目指します。また、地域における防災意識・危機対応の意識を醸成し、市民とともに地域防災力の向上に積極的に取り組むまちを目指します。

主な成果指標

想定避難者数の1.5日分の備蓄食料確保率  
地域防災計画に基づき市が備蓄すべき必要な総数



メール配信サービスへの登録者  
メール配信サービスに登録している住民の数



消防団の充足率

消防団定員(138名)に対する充足率



具体的な施策

## 1. 防災対策の推進

主担当課：危機管理室

### 現状と課題

朝霞市地域防災計画や災害対策別マニュアルに基づき、市域に係る災害対策全般に対し、総合的かつ計画的な防災行政を推進し、市民の生命、身体及び財産を保護することを進めてきました。今後においても、災害種別や地域特性を考慮した活動体制を確立し、防災関係機関との連携、協力体制の強化を引き続き推進するとともに、防災行政無線などの設備の整備を行う必要があります。

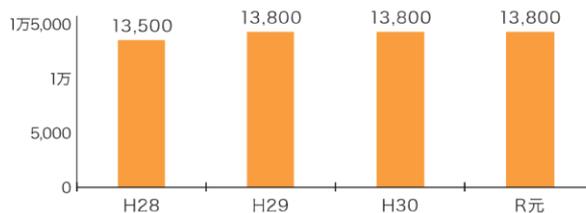
#### ①総合的な防災体制の強化

市民との協働により、防災に関する課題の把握や情報の共有化を積極的に進めます。地域防災計画を見直し、災害種別や地域特性を考慮した全市的な活動体制を確立するとともに、消防機関や気象台など防災機関との協力体制の整備に努め、総合的な防災体制の強化を図ります。

#### ②防災施設などの整備

災害時の迅速な応急対策を行うため、避難所や防災行政無線などの設備や備蓄食料、資機材などの整備、充実を図ります。

備蓄食料の購入数(食)



主な関連指標の推移	H28	H29	H30	R元
設備の適切な維持管理	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理
災害の種類及び規模に応じた活動体制の施行	適切に施行	適切に施行	適切に施行	適切に施行
被害の軽減・早期復旧	被害の軽減	被害の軽減	被害の軽減	被害の軽減
災害時の適切な被災者支援	被災者支援	被災者支援	被災者支援	被災者支援